

# 報告資料 7

## 「図書館を使った調べる学習コンクール」地域コンクールの開催について

### 1 概要

公益財団法人図書館振興財団が主催する「図書館を使った調べる学習コンクール」は、児童・生徒が課題を発見し、自ら考え、判断し、表現する力を育み、またその活動を進めていく中で、学校図書館、公共図書館における調べ方を体得し、有効に活用する力を養うことを目的として開催される、応募作品が 10 万点を超える全国規模のコンクールです。

このコンクールには地域における予選と位置付けられる「地域コンクール」があり、昨年度は全国で 151 の自治体がこの地域コンクールを開催しております。

### 2 日程

#### (1) 地域コンクール

- ①周知期間 令和 5 年 6 月～7 月
- ②応募締め切り 令和 5 年 9 月 20 日（水）
- ③審査結果発表 令和 5 年 11 月（予定）

#### (2) 全国コンクール

審査結果発表 令和 6 年 1 月

### 3 市民図書館における作品づくりの支援

- (1) 「キミも『調べものマスター』になろう！」開催（7 月 15 日（土））
- (2) 「調べ学習お助け隊」開催（夏休み期間中）
- (3) 「出張調べ学習お助け隊」開催（夏休み前に希望する各学校へ）
- (4) 参考図書の収集、設置 等

第26回 図書館を使った  
調べる学習コンクール®

募集要項



募集期間

2022.9/12(月)

2022.10/3(月)  
必着

結果発表



コンクールキャラクター  
シラベルくん

2023.1/11(水)

当財団HPにて

イラスト スカイエマ



公益財団法人  
図書館振興財団

主催

（後援）文部科学省/観光庁/環境省/総務省/2030生物多様性枠組実現日本会議/東京都教育委員会/一般財団法人日本児童教育振興財団/  
公益財団法人海外子女教育振興財団/公益財団法人大宅社一文庫/公益社団法人日本図書館協会/公益社団法人読書推進運動協議会/  
日本児童書出版協会/読売新聞社/活字文化推進会議/株式会社毎日新聞社/株式会社日本教育新聞社/株式会社教育新聞社/  
一般社団法人全私学新聞/株式会社教育家庭新聞社/NHK  
（協賛）大日本印刷株式会社/丸善雄松堂株式会社/株式会社図書館流通センター/株式会社カーリル/株式会社丸善ジュンク堂書店

# 「図書館を使った調べる学習」について

## 概要

「図書館を使った調べる学習」とは、自ら課題を見つけ、  
公共図書館や学校図書館を使って  
その課題を解決する一連の探究的な学習過程全般を指します。



## 育まれる資質・能力

調べる学習によって「知的好奇心」  
「体系的な思考や多面的な思考能力」「主体的な学び」  
「課題を見つけ、資料情報を探し、まとめ、表現する力」  
「自己肯定感」「著作権を尊重する姿勢」  
「将来のキャリアを描くきっかけ」等が養われます。

(国立教育政策研究所との共同研究「図書館と学校が地域をつくる」(2016年 学文社)より)



## 主体的・対話的で深い学び

「調べる学習」は新しい学習指導要領の柱のひとつ  
「主体的・対話的で深い学び」の一形態で、  
学校教育で積極的に導入されている学び方の一つです。

## 第25回 入賞者紹介

調べる学習部門  
小学生の部(低学年)

長沼 奏汰さん  
東京都 墨田区立錦糸小学校 1年

文部科学大臣賞

●優れた推進活動を行った地域コンクールを表彰します。  
賞：総務大臣賞、図書館を使った調べる学習活動賞

調べる学習部門  
小学生の部(中学年)

滝口 瑛士さん  
千葉県 袖ヶ浦市立昭和小学校 4年

「2030生物多様性枠組実現日本会議」賞



### しりたい! うんこのなぞ

ぼくのうんこはなぜくさい?からスタートしたうんこ研究。うんこの正体、くささの謎、茶色い理由を次々に明らかにしていきます。家族みんなのうんこも毎日記録し、うんこの種類や状態を観察しながら、家族の健康状態を見つめます。食事の内容や運動を取り入れ、家族のうんこ改善にも努めました。その研究熱は、動物園の動物たちにも広がります。



### 僕と魚とSDGs ギョギョギョ!

皆にもっと魚を好きになってもらいたい!とはじめた魚研究。海水魚と淡水魚はどう違うの?海と川を行き来する魚の体のつくりはどうなっているの?外来生物が問題になるのはなぜ?汽水域での水質調査や、池や小川での生き物調査を通して、環境問題にも目を向けています。魚と海、そして地球のためにできることは?自分なりのSDGsを考えました。

## 調べる学習部門

学校・フリースクール等小学1年生以上なら  
どなたでも応募できます

### 募集作品

公共図書館や学校図書館を使って

調べ、まとめた作品

- 身近な疑問や不思議に思うこと、  
興味があることなど調べるテーマは自由です
- 「見る」「聞く」などの体験や実地調査なども  
取り入れながら、どのように調べていったのか、  
その結果何がわかったかをまとめてください

※調べた情報を作品に引用する場合は、引用のルールに沿ってください。

### 作品のサイズ・ページ数等

[サイズ]

小学生：B4サイズまで（八つ切りサイズも可）

中学生以上：A4サイズまで

※模造紙等にまとめる場合は、必ず上記サイズに折りたたんでご応募ください

[ページ数等]

全員：以下のものを必ず添付してください

- 本文：1ページ以上50ページ以内

※表紙、目次、資料集、参考・引用文献一覧は含みません

- 参考・引用文献一覧：調べたときに利用した資料名と  
図書館名のリストを必ず巻末に付けてください

※パソコンの出力紙での応募も可（入力時は文字サイズ11ポイント以上、  
1ページの文字数は1,000文字を目安として読みやすさに配慮してください）

### 募集対象と賞

[小学生の部] 低学年・中学年・高学年 [中学生の部] 中学生

[高校生の部] 高校生 [大人の部] 大学生・社会人等

- 賞：各部 入賞／文部科学大臣賞 優秀賞  
入選／優良賞 奨励賞 佳作

[子どもと大人の部] 小学1年生以上の子どもと大人のグループ・親子

- 入賞／優秀賞 入選／優良賞 奨励賞 佳作

#### 調べる学習部門

- 入賞／観光庁長官賞\*\*1、「2030生物多様性枠組実現日本会議」賞\*\*2

※1 日本国内の「観光に資する地域の魅力を再発見した」作品

※2 自然の仕組みの素晴らしさや大切さなどを伝える作品

## 調べる学習指導・支援部門

調べる学習を指導・支援した  
個人や団体が応募できます

### 募集作品

図書館を使った調べる学習の  
指導・支援の実践をまとめた作品

- 指導・支援の「ねらい、具体的な進め方、  
結果、成果の考察」などをまとめてください
- 指導・支援の成果物（作品）がある場合は、  
実例として添付してください

### 作品のサイズ・ページ数等

[サイズ] A4サイズまで

[ページ数等] 「調べる学習部門」と同様です

### 募集対象と賞

学校や公共図書館に所属する個人、団体

- 入賞／優秀賞 入選／優良賞 奨励賞 佳作

全部門対象

- 応募者全員に参加賞を進呈いたします

- 入賞、優良賞、奨励賞には  
副賞として図書カードネットギフトを進呈いたします

### 作品応募時の注意点など

● このコンクールは図書館振興財団が主催する全国コンクールです。地元の教育委員会や図書館等が地域コンクールを開催している場合は必ずそちらにご応募ください。● 地域コンクールおよび他のコンクールとの二重応募はできません。● 応募者自身のオリジナルの作品に限ります。● 大学等の専門機関における研究成果発表等は募集対象外です。● 応募は、日本語で書いた作品に限ります。● コピーでの応募も可能です。● 日本人学校、補習授業校、現地校などにご所属の皆さまもご応募いただけます。● 「地域コンクール」で入選した作品も入賞・入選候補になります。● 入賞作品の著作権は公益財団法人図書館振興財団に帰属します。● 応募カードの個人情報は当財団の個人情報保護方針に基づいて厳重に管理いたします。● 入賞・入選者の氏名（グループ名）・学校名・学年・作品名・都道府県名・地域コンクール名を公表いたします。

※全国コンクールへの応募作品は全て返却いたしません。  
地域コンクールへ応募された作品はこの限りではありません。

### 調べる学習部門 子どもと大人の部

安武 拓海さん 千葉県 袖ヶ浦市立蔵波小学校3年  
安武 匡紀さん 父

### 観光庁長官賞

「冒険！発見！南総里見八犬伝  
～パパと!!息子と!!  
2人で歩き、見つめた、南房総～



八犬伝のスタンプラリーをきっかけに父と調べ始めた「南総里見八犬伝」。なぜ南房総が舞台?なぜ里見氏の活躍が書かれたのか?調べてみると困難の中で生まれたこと、反徳川の世論と深く関わっていたことなど人気作品の中に知られざる史実を発見します。ゆかりの地を訪ね歩き、今も台風被害に苦しむ地域に自分たちができる実践します。

### 調べる学習部門 大人の部

広瀬 美智子さん

東京都

### 文部科学大臣賞

#### 「市民」と「小民」 —高輪築堤通船口—

再開発で発見された高輪築堤遺構。堤に開けられた通船口に新政府と小さな町の間で繰り広げられた交渉のドラマを追います。嘆願書から見えてきたのは、鉄道建設に急ぐ政府に粘り強く訴え続けた町の努力。用いられた「市民」の言葉に、官僚と共に通言語で対話を重ねる町の知性を見ます。官民の相互理解を今に伝える遺構。未来へ伝えたいと結びます。

「市民」と「小民」  
—高輪築堤通船口—

広瀬 美智子

# 応募方法

## ● お住まい(または学校・お勤め先)の地域で

「図書館を使った調べる学習コンクール」(地域コンクール)を開催している場合は、必ずそちらへご応募ください。

・地域コンクールの開催地域、募集期間、部門等は、図書館振興財団ホームページでご確認ください。

・地域コンクールの募集期間は、全国コンクールの募集期間と異なります。ご注意ください。

## ● お住まいの地域でコンクールを開催していない場合、また、地域コンクールを開催していても

募集部門がない場合は、全国コンクールへご応募ください。

## ● 個人で応募いただく際は、ホームページ「全国コンクール作品応募フォーム」から作品データを入力してください。\*

URL: <https://concours.toshokan.or.jp/entry/personal/>

## ● 組織(学校、図書館、教育委員会等)で応募いただく際は、「全国コンクール組織応募フォーム」から、

組織の情報ならびに応募作品を1作品ずつデータ入力してください。\*

URL: <https://concours.toshokan.or.jp/entry/org/>

\* 応募フォームは2022年9月1日にオープン予定です。

\*「応募カード」を1作品につき1枚プリントアウトし、糊またはテープで作品裏表紙等に貼り、作品をお送りください。



## ※ 下線部の「応募カード」で応募する場合

・1作品につき「応募カード」2枚を添付してください(コピー可)。

・1枚を糊またはテープで作品裏表紙等に貼り、もう1枚は作品と一緒にお送りください。

・応募フォームに入力後、「応募カード」を出力できない場合は、下線部の「応募カード」に作品番号を必ずご記入ください。

## 作品送付先

公益財団法人図書館振興財団コンクール応募係

URL <https://concours.toshokan.or.jp/>

〒112-0002 東京都文京区小石川5-2-2 TEL03-3868-8745 FAX03-3868-8744



コンクールの最新情報・審査基準・データ入力用「応募カード」・応募に関するQ&A・入賞作品・審査結果は当財団HPでご確認ください

※全国コンクールへの応募作品は全て返却いたしません。 地域コンクールへ応募された作品はこの限りではありません。

※「応募カード」はコピーしてお使いください。縮小コピーはお控えください

きりとり

第26回図書館を使った  
調べる学習コンクール  
**応募カード**

各欄に必要事項をご記入  
または☑をお入れください

作品番号記入欄(応募フォーム入力作品のみ)

(事務局記入欄)

応募部門

【調べる学習部門】  小学生の部(□低学年/□中学年/□高学年)  中学生の部  高校生の部  
 大人の部(大学生・社会人等)  子どもと大人の部

タイトル

【調べる学習指導・支援部門】

ふりがな

氏名

ふりがな

2名以上で1作品に取り組んだ場合の人数

※全員の氏名を作品に明記してください

[ ] 人

学校名  
組織名

ふりがな

小学校

中学校

高等学校

[ ] 年生

問合せ

参加賞送付先

※右から一方をお選びください

組織番号  
(事務局記入欄)

組織応募(小学校/中学校/高等学校/公共図書館/その他)

ふりがな  
組織名[ ] 担当者( )

住所[〒 - - ]

都道  
府県

市区  
町村

TEL

FAX

メールアドレス

個人応募

住所[〒 - - ]

都道  
府県

市区  
町村

TEL

FAX

メールアドレス